



新羽中だより

令和6年4月16日(火)

4月号

横浜市立 新羽 中学校

☎542-1680 FAX 541-1038

変化の時代に

校長 豊澤 尚弘

平年よりサクラの開花が遅れたおかげで、今年の始業式・入学式はピンク色に彩られ、満開のサクラに祝福されているようでした。1年生は初めての授業、初めての部活動（仮入部）に緊張しつつも、笑顔あふれる1週間でした。新入生を迎えた2、3年生の顔は、少し大人になったように見えました。

この週末、「新・プロジェクトX」(NHK)の第2回の放送を見ました。カメラ機能付き携帯電話の開発(2000年)の物語でした。そんなに最近の出来事なのかと驚きましたが、考えてみると、今は当たり前になっている「スマホ」も、一般化してからまだ10年と少ししかたっていないのです。社会は、自分が思っている以上に急激に変化しています。10年後、20年後、どのような時代になっているのか、予測ができません。

学校教育も「変化の時代」に入っています。10年前までの学校と今、そして10年後の学校は明らかに違います。変化の時代においては、これまで以上に自分の学びを自分で切り開く力、すなわち「主体的」な学びが求められます。タブレット端末の活用や〈すぐー〉の導入など、「教育DX(ICT)」の進展は、今後ますます加速化していきます。また、部活動の在り方や働き方改革についてはマスコミでも取り上げられていますが、教職員はもとより生徒や保護者にとっても「持続可能な学校」が求められています。新羽中もこれらの変化に対応しつつ、より良い学校の形を模索しています。

変化を強調すると不安にもなりますが、中学校で生徒に身につけてほしい力は、「社会で生きていく力」=「自立して共に社会を創っていく力」であることに変わりはありません。

(本校の学校教育目標は「自律・共生・創造」です。)また新羽中は、有難いことに地域も生徒もとても穏やかで、アットホームな雰囲気に包まれています。これも、いつまでも変わらずあってほしいものです。

元気いっぱいの新入生と新たに着任した教職員とともに、令和6年度がスタートしました。人と人が出会い、人と人との間に何か生まれる場所です。今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。